

# 新収蔵品展

2019

4月2日(火)～5月6日(月)祝

## 第7展示室

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質/技法	寸法 (cm)
1	川村清雄	1852 -1934 (嘉永5-昭和9)	海底に遺る日清勇士の髑髏	1899 (明治32)以前	板、漆、油彩	42.5 × 81.0
2	川村清雄★	1852 -1934 (嘉永5-昭和9)	梅に親子雀	1912 -1923 (大正元-大正12)	絹、油彩	42.4 × 133.0
3	川村清雄	1852 -1934 (嘉永5-昭和9)	巨岩海浜図	1912 -1926 (大正期)頃	板、油彩	43.5 × 174.0
4	川村清雄	1852 -1934 (嘉永5-昭和9)	波	1913 頃-1927 (大正2頃-昭和2)	キャンヴァス、油彩	60.6 × 152.0
5	狩野安信・狩野常信・狩野探信・ 狩野益信・狩野探雪★		名画集	1682 (天和2)頃	絹本着色	各27.3 × 43.2
6	フランチェスコ・ピラネージ★	1758/59 -1810	今日、ポンペイの古代遺跡の中にある、イシス神殿の景観	1788 (刷りは1800年以降か)	紙、エッチング	44.8 × 82.7
7	イスラエル・シルヴェストル★	1621 -1691	古今のローマの景観(12点組)	1653 以降	紙、エッチング	
	〃	〃	カエキリア・メッラの墓	〃	〃	6.8 × 15.6
	〃	〃	シピラ神殿、ティヴォリ	〃	〃	7.2 × 15.7
	〃	〃	パラティーノの丘の皇帝宮殿	〃	〃	7.2 × 15.7
	〃	〃	ミネルウァ・メディカの神殿	〃	〃	6.8 × 15.4
	〃	〃	コンスタンティヌスのバシリカ	〃	〃	7.2 × 15.8
	〃	〃	ルカーノ橋とブラウティウス家の墓、ティヴォリ	〃	〃	6.9 × 15.2
	〃	〃	サント・ステファノ・ロトンド教会近辺	〃	〃	7.3 × 15.4
	〃	〃	ノメンターノ橋	〃	〃	6.8 × 15.2
	〃	〃	ウエスタ神殿	〃	〃	6.8 × 15.2
	〃	〃	コンスタンティヌス凱旋門	〃	〃	6.9 × 15.3
	〃	〃	フラミア街道の遺構	〃	〃	6.9 × 15.5
	〃	〃	古港	〃	〃	6.9 × 15.4
8	作者不詳★		鞆川図巻	17世紀(明~清時代)	絹本着色	本紙縦27.2
9	山本梅逸★	1783 -1856 (天明3-安政3)	百花鳥虫図	1836 (天保7)	絹本着色	131.3 × 57.3
10	荒木十畝★	1872 -1944 (明治5-昭和19)	蓬萊山図	1904 (明治37)	絹本着色	127.5 × 51.5
11	吉仲太造★	1928 -1985 (昭和3-昭和60)	遺産	1966 (昭和41)	パネル、新聞紙、鉛筆、銀粉	168.0 × 122.0
12	吉仲太造★	1928 -1985 (昭和3-昭和60)	赤い電話	1968 (昭和43)	キャンヴァス、油彩	98.0 × 111.5
13	宮島達男★	1957 -(昭和32-)	Time Waterfall	2017 (平成29)	LED パネル、PC、CG プログラム	336 × 64 × 16
14	ジュリアン・オピー★	1958 -	歩いているティナ	2009	映像作品 (52インチ液晶ディスプレイ、PC)	125.7 × 74.8 × 12.5

## 名品コーナー(1階エントランス)

	作者名	生没年	作品名	制作年	材質/技法	寸法 (cm)
左	小糸源太郎	1887 -1978 (明治20-昭和53)	春雪	1953 (昭和28)	キャンヴァス、油彩	83.0 × 116.0
中	クロード・モネ	1840 -1926	ルーアンのセーヌ川	1872	キャンヴァス、油彩	49.2 × 76.2
右	高山辰雄	1912 -2007 (明治45-平成19)	水の頃	1977 -78 (昭和52-53)頃	紙本着色	46.2 × 65.1

※★印は新収蔵品です。 ※全て当館の所蔵品です。 ※状態などにより、展示作品が変わる場合があります。